

# 東逗子駅前ロータリーの草刈り及び美化プロジェクト(案)

施工前 8月28日 撮影



施工後 9月5日 撮影



施工後に立て看板を設置しました。

近日中にお花を植えます。  
楽しみにお待ち下さい。

沼間小学校校区地域連合会(住民自治協議会)

平成29年9月23日  
副会長 工藤嘉明

## 経過を内容

- 1)8月26日に、東逗子駅を訪問したが駅職員は契約会社の方で、話してもわからない所でした。
- 2)8月28日に、逗子駅を訪問し、JR逗子駅、駅長 横山勝司様(046-864-8500)と、お会いしました。  
沼間小学校校区で東逗子駅前の美化を考えている旨、現状写真を添えて説明しました。ロータリーの汚い状況についてはJRに対して、苦情が入っているの分かってました。駅長は彫刻を設置された方が、お花を植えていいですかと尋ねたため、彫刻の周りの美化を行うかと思っていたが、それっきりになっておりますとのこと。  
沼間小学校校区の皆様には美化の協力していただけたら、大変喜ばしいことです。まずは、沼間小学校校区で草刈りを実施して、きれいにすることを承諾を得られました。お花及び芝等を植える事も承諾を得られました。  
まずは初回のお花を植える事は沼間小学校校区で行うこととお話しました。(お花、費用約 5,000円位)(芝、費用 ?円)。  
今後、お花の費用に対して、長年続くため、JRの寄付金を協力していただきたいと私的意見で、お話しました。  
寄付金はJR横浜支社に相談して、後日良い回答をくださるとのことです。
- 3)8月28日に、草刈したゴミ処理の件で、逗子市資源循環課、坂本様とお会いしました。ロータリーはJRの土地のため、そこで発生したゴミは正式に処理すると企業ゴミのため費用が発生します。  
ボランティア活動のため、処理方法をどのようにするか坂本様より回答待ちです。

## JRからの回答

8月29日JR横山勝司様より連絡あり、JRで協賛金として、年間5,000円で考えたいと連絡ありました。  
協賛金受取に対して書類が必要とのこと、沼間小学校校区、役員会で話し合い後日改めて連絡することにしました。  
また、花を植えるときは、JRの横山様と社員数名も参加したい旨連絡ありました。

## 逗子市資源循環課からの回答

8月29日坂本様より第1報あり、検討中とのこと。  
8月30日坂本様より草刈り等のゴミは、ボランティア活動用の袋に入れ、ゴミステーションに出して下さい。JR様に企業ゴミとして、引き取って貰えるか再確認して下さい。

## 草刈り作業開始

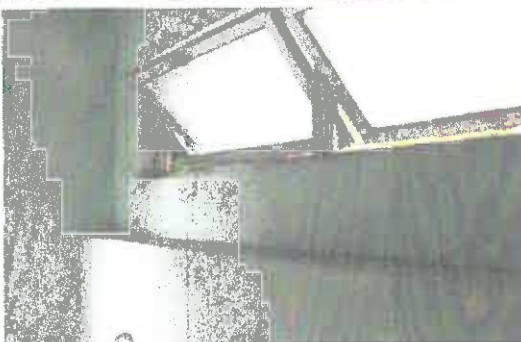
9月5日逗子桜山ハイツ自治会、吉田様・鶴田様・工藤、3名で草刈り実施しました。尚、ゴミの処理は、地域の方に指示を受けて、コミュニティ広場に腐葉土になるように処理をしました。(今回の処理方法を資源循環課、坂本様に報告済み)

## 東逗子駅前トイレ周辺

施工前 9月5日 撮影



施工後 9月5日 撮影



施工前 9月28日 撮影



施工後 9月28日 撮影



4)9月19日東逗子駅前トイレの件で市役所観光課、山口様を訪問し水道の借用をお願いし、使用の承諾をいただきました。(高圧洗浄機での洗浄も話済み。)

5)9月22日JR横山駅長様より、東逗子駅構内の、電気(コンセント)をお借りする事、承諾を得られました。

6)9月25・26日、2日間ロータリーの竹根っこ取り除き作業を2名で実施。  
9月25日、石像作者の後援会会長新井様、事務局岩田様と現地でお会いする。  
9月26日に芝生とお花を購入する。観光課、山口様他2名と現地でお会いして、トイレ掃除、施工前を確認する。周辺の廃棄物を回収してもらう。

7)9月28日東逗子駅前トイレ、高圧洗浄機で洗浄、掃除完了後に市役所観光課、山口様に報告。山口様が掃除後の確認をして、悪臭が消えキレイになったと電話連絡あり。

8)10月1日、ロータリーに芝生、お花を植える。参加者、アーデンヒル自治会3名、沼間3丁目自治会1名、桜和会2名、逗子桜山ハイツ自治会6名、ホテルの会会長、沼間小学校校長様、JR逗子横山駅長様、岩田後援会様2名、合計17名の参加で完成しました。尚、当日JR逗子横山駅長様と岩田様で話し合いし石像の名板を作成する事になる。

### 9)費用の内訳

|                 |      |         |
|-----------------|------|---------|
| 芝生、24㎡          | 1×24 | 10,315円 |
| 花、              | 6×24 | 5,184円  |
| 腐葉土             | 2    | 600円    |
| 洗剤、ゴム手袋(トイレ清掃用) |      | 502円    |

合計 16,601円

上記の金額で完成終了いたしました。

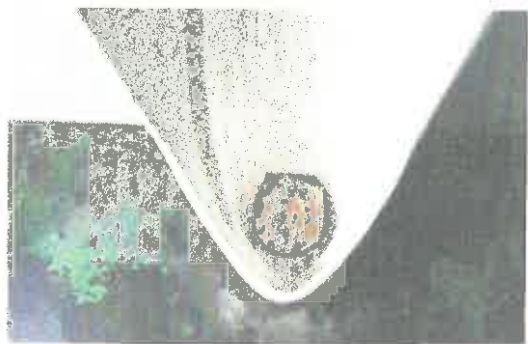
10)4丁目、武藤役員より、東逗子駅前広場が夜間暗い状況との連絡あり、夜間に工藤も現地確認し、近くの東京電力の電柱に街路灯を取り付けるのが、一番の解決と判断し、10月12日に、写真を持って逗子市消防本部総務課、河野様を訪問、街路灯の新設をお願いしました。河野様も現地確認を行い、来週中に回答を下さることになりました。

11)10月16日、逗子市観光課、山口様より連絡で東逗子駅前トイレ、床の塗装を行う工事は11月上旬に市役所、職員で施工する連絡あり。協力する事があれば、協力しますと連絡済み。

12)10月18日、逗子市消防本部、河野様より連絡で現地確認し、街路灯は生活道路に取付ける為、駅構内を照らす照明は取り付けできないとの回答あり。

13)10月20日、JR横山駅長様に、上記12)の内容を説明し上申しました。

施工前 9月28日 撮影



施工後 9月28日 撮影



10月1日撮影 完成写真



## 石彫少年像「友情」の概要

制作者：彫刻家岩田実（1948年生まれ、鎌倉市在住）

完成年：2003年

設置場所：2003年10月～2016年9月まで、JR 鎌倉駅東口（改札口に4年、  
駅ビルエントランスに9年の、13年間）設置。

駅ビル改修工事に伴い、2017年3月、JR 東逗子駅前広場に移設。

材質：少年像・台座ともに白御影石（岐阜県の恵那石）

重量：少年像1,5トン（無垢石）、台座の石1,5トン（無垢石）

構造：少年像と台座と地下の基礎土台の鉄筋コンクリート（3トン）は、それぞれ  
鉄芯により、耐震接続をしている。

制作意図：仲良く肩を組んで立つ二人の少年像は、大空の下で明るい未来を築いて  
いく人間の讃歌であり、一本の石を彫っていくといった、古典的な彫刻技法を駆使  
して、細部のリアルさにこだわらず、全体のボリューム感を強調した作品で、人間  
社会の理想像を表現している。

所有者：東日本旅客鉄道株式会社（著作権は制作者）

※HP「岩田実彫刻の世界」 <http://iwata.art.coocan.jp/> に経緯の詳細あり。

沼間小学校校区地域連合会（住民自治協議会）